

あけましておめでとうございます

21世紀の今年、我が事務所も10周年を迎えます。この間、仕事を通じて出会った多くの方々に支えられながら、あっという間に10周年を迎えることになりそうです。おかげさまで、開館した各施設ともそれぞれの地域で健やかに育ってくれているようで、これらの施設を見に行くことがとても楽しみです。21世紀の仕事は、今年開館を迎えるプロジェクト、来年開館予定のプロジェクトなどに始まり、現場での設計監理を中心にこれらの開館準備補助作業なども含めて進めてゆくこととなります。もちろん新たなプロジェクトへの挑戦も大切な仕事です。当方スタッフ(神戸)も、PC本体を高性能化してツールも万全に、共に頑張ってお参ります。今世紀もよろしくお願い致します。

A.T.Network 代表 近江哲朗

劇場・ホールのリニューアル

JATEET(劇場演出空間技術協会)建築部会での活動が、劇場・ホールの改修調査となっている平成12年度は、私にとって非常に有意義な調査活動ができました。第一次公共ホールブームから約30年経った現在、満足なリニューアルが施されていない公共ホールがその殆どで、箱モノ批判的になっていると思いこんでいた私の先入観を覆す事例が意外と多く、これからのリニューアルへ向けての大きな手がかりに出会った感があります。21世紀、スクラップ&ビルドからリニューアルへ公共ホールの生き方が変わるほどの大きな変化はないでしょうが、リニューアルによって十分現役として活躍できる施設も多い筈です。2月に「世界劇場会議」3月に「JATEETフォーラム」でこの1年間の調査活動の成果をお知らせできる環境にも恵まれました。現実的な視点で皆様に現況とこれからの課題をお伝えできればと考えております。

熊本市民会館・トゥーランドット

昨年リニューアルを終えた熊本市民会館で、ソフィア国立歌劇場公演「トゥーランドット」が昨年末行われ、良い機会とばかりに足を運んでみました。やはり自分が携わった劇場では、100%観客にはなりきれない事を改めて思い知りました。幕の昇降にハラハラ、照明のタイミングにドキドキなどの連続は必要以上に衝撃的で、とても興奮?してきました。さて舞台上は、やはり全国ツアー仕様のコンパクトなセットが主体であり、うまく表現してはいるものの、創り込みの限界が少し見えたように思います。これはどんな劇場でも再現できるセットとして考えたときに起こりうる残念な現象であり、特にロングランの機会が無く全国ツアーに頼らざるを得ない地域の人々にロングランの表現豊かな舞台を提供するためにも、豊かな舞台を持つ劇場を各地に増やさなければならないと痛感しました。同時に招聘元や制作に対しても、安易に全国ツアー仕様のコンパクトなセットという感覚をもう少し改善して欲しく感じました。

やつしろハーモニーホール・アートポリス推進選賞を受賞

前号でお知らせした「やつしろハーモニーホール」が第6回くまもとアートポリス推進選賞を受賞しました。やはり直接的に表彰される訳ではなくてもとても嬉しいもので、熊本県立劇場での表彰式を客席側から堪能してきました。その後、設計者(桜樹会・古川建築事務所)と関連した皆さんとの懇親会は、それぞれの立場を超えて楽しく過ごせ、満足感一杯の一夜でした。以下に選考委員・早川邦彦氏の評を付け加えておきます。「この施設の優れている点は、市民からの積極的な利用に対し、各機能の適切な規模設定がまず挙げられる。ホール空間も程良いスケールであり、設計者のデザイン的コントロールもよく効いている。その他の内部空間は、デザイン的密度に若干の物足りなさを感じはするが、異なる機能の複合のしかたも、無駄なくコンパクトにまとまっている。」
「やつしろハーモニーホール」施設リーフレットをご希望の方はご連絡戴ければ送付させていただきます。

編集後記

スタッフ・神戸のツール(パソコン)の本体を新型に更新して、少し落ち着いた感があります。これまで、後輩から譲り受けた旧型を大切に使用していましたが、やはりCAD利用の頻度が高いため、処理速度の向上が図れ、彼はあまり休めなくなった?様です。

年末年始休暇のご案内・他

・年末年始休暇・・・12月29日～1月3日
2001年も、3件の現場・打合せ・調査などのために出張留守となる日があります。
ご迷惑をお掛けすることもあるかと思えます。悪しからず、ご了承願います。